

吉賀町個別施設計画

令和3年2月

目 次

- 1 個別施設計画策定の目的
 - (1) 計画策定の目的
 - (2) 計画の位置付け
 - (3) 計画期間
 - (4) 対象施設

- 2 施設の状況
 - (1) 劣化度の設定
 - (2) 劣化度による評価

- 3 改修の優先順位
 - (1) 優先順位の設定
 - (2) 優先順位の検討

- 4 対策内容及び実施時期の考え方
 - (1) 対策内容
 - (2) 実施時期

- 5 概算事業費（修繕・更新費用）の試算
 - (1) 試算条件（平準化条件）
 - (2) 概算事業費（修繕・更新費用の平準化検討）
 - (3) 長寿命化の効果
 - (4) 類型別施設ごとの年度別事業費（2021年～2030年）

- 6 長寿命化のための保全計画
 - (1) 保全計画の概要
 - (2) 保全計画の留意点
 - (3) 保全計画の基本的な方針

- 7 今後のフォローアップ
 - (1) 計画の進捗管理と見直し
 - (2) 推進体制の整備

資料編 施設別保全計画

1 個別施設計画策定の目的

(1) 計画策定の目的

建物を長期間にわたって安全に良好な状態で使用していくためには、適切に維持管理していく必要があります、そのためには、いつ、どの部位を、どのようにして修繕するのか、そのための費用はどのくらいかを把握しておく必要があります。

また、劣化や損傷の進行は、利用状況や設置された自然環境等に応じ、建物毎に異なり、その状態も異なるため、定期的な点検・診断により建物の状態を把握することが重要です。

この情報に基づき、必要な対策を計画的かつ効率的に実施するとともに、これらの取り組み結果を記録し、次期点検・診断等に活用するメンテナンスサイクルを構築することで、予防保全型の維持管理を実施し、建築物の耐用年数を延ばし長寿命化を図っていく必要があります。

吉賀町では、平成 28 年度に策定した吉賀町公共施設等総合管理計画の実施方針において、①点検・診断、②維持管理・修繕・更新、③安全確保、④耐震化、⑤長寿命化、⑥統合・廃止等を定めています。これらの取り組みを一体的に進めるため、本計画を策定するものです。

なお、劣化や損傷が利用者等の被害につながることをないように、日常的な点検等により、別途適切な対策を講じる必要があります。

また、計画の推進等を通じ、知見やノウハウの蓄積を進め、見直しの際には、計画の精度向上を図ります。

(2) 計画の位置付け

本計画は、「吉賀町公共施設等総合管理計画」（平成 29 年 3 月策定）および「インフラ長寿命化基本計画」（平成 25 年 11 月 29 日インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）等に基づき、策定することとした個別施設計画として定めるものです。

(3) 計画期間

本計画の期間は、令和 3 年度（2021 年度）から令和 32 年度（2050 年度）までの 30 年間とします。

(4) 対象施設

対象となる施設は、吉賀町公共施設等総合管理計画に基づき吉賀町の保有する公共施設（建築物）のうち、町民文化系施設、社会教育系施設、スポーツ・レクリエーション系施設、産業系施設、子育て支援施設、保健・福祉施設、行政系施設、町営住宅、その他を対象とします。ただし、長寿命化計画を策定している町営住宅は除外しています。

2 施設の状況

(1) 劣化度の設定

劣化度を劣化の進行状況に応じて A, B, C, D の区分で次の評価基準により設定しました。

施設の劣化度については、「公共施設安全点検マニュアル」及び「公共施設安全点検チェックリスト」に基づき、対象となる建物全般について屋上や外壁、建物内への立ち入りによる目視等による劣化程度の調査を実施しました。

※現況調査の実施期間 令和2年1月から3月

劣化度	評価基準
A	概ね良好な状態
B	局所的に劣化が見られ、部分的な補修等が必要な状態
C	広範囲に劣化が見られ、大規模な補修が必要な状態
D	劣化の程度が大きく、大規模な改修が必要な状態

(2) 劣化度による評価

施設毎の詳細な点検結果については、施設調査票に記載します。

3 改修の優先順位

(1) 優先順位の設定

年度毎の改修コストの平準化の検討や予算措置を行う場合の判断材料とするために改修工事を行う際の優先順位の設定を検討します。

施設調査票にまとめた各施設の役割、機能、利用状況等を踏まえ、施設の劣化度、建築年、避難所指定等に基づいて行います。

(2) 優先順位の検討

劣化度評価がCやDで、かつ施設更新の必要性が高く、避難所指定である施設は、大規模改修・更新等にかかる費用を踏まえながら、建物として継続して保有する必要性を改めて検討したうえで、更新や大規模改修等の早期の対応が求められます。

一方、劣化度評価がCやDの施設で施設更新の必要性が低い施設は、原則として更新は行わないことから、建物として継続して保有するかを検討し、必要に応じ改修を行います。継続して保有しないと判断した場合、機能の維持について必要性を検討し、機能移転あるいは統廃合、除却等を進める必要があります。

4 対策内容及び実施時期の考え方

(1) 対策内容

本町の公共施設については原則として現在の施設を維持していくこととし、長寿命化改修が可能な施設については詳細診断の結果を踏まえて長寿命化することとします。

なお、それぞれの施設の立地・意匠・構造・使われ方等によって施設の劣化状況は刻々と変化することから、対応の優先順位は設定するものの、実際の長寿命化・更新等の判断、優先順位の設定は詳細判断の結果を中心に、財政状況や各種補助制度を総合的に勘案して設定するものとします（表【施設の対応内容】参照）。

【施設の対応内容】

項目	概要
継 続	定期的な修繕（予防保全）を行い、物理的耐用年数まで施設を利用します。
維持管理・修繕	日常的に点検活動を実施し、予防保全など定期的な修繕を行うことで、耐久性を向上させ、長期にわたり安全に利用できる建物としていきます。
長 寿 命 化	定期的な修繕（予防保全）や長寿命化により建物の寿命を延ばし目標耐用年数まで施設を利用します。
中 規 模 改 修	経年により発生した損耗、機能低下に対する復旧措置を行い、機能を回復させます。
大 規 模 改 修	建物の主要部分（壁、柱、床、はり、屋根）のいずれか一つ以上について、大規模（半分を変える面積等を対象）に行う修繕や模様替えを行います。
更 新	既存の建物を解体し、新たな建物を建築します。 建物の各部位についても、老朽化等に伴い機能が低下した部分を取替え、同程度の機能を維持するための対応を行います
統 合 、 集 約	複数の類似機能を有する施設を集約し、利用する建物を合わせて1つにすることを表します。統合に際し、新たな建物を建設することや既存施設の増築を行う場合があります。
複 合 化	複数の異なる機能を有する施設を一つの施設に統合します。複合化に際しては、新たな建物の建設や増築により、機能を統合する場合があります。
用途廃止・除却	指定された時期に施設及び建物の利用を廃止します。

(2) 実施時期

修繕・更新（概算事業）費の試算にあたって、以下の前提条件、内容に基づき算出します。

① 前提条件

- 単純更新パターンでは、下表に示す部位別に生じる修繕・更新、大規模改修、更新に係る周期に基づき、現在の施設規模で大規模改修、更新を実施します。
- 長寿命化パターンでは、部位別に生じる修繕・更新、築後20年・60年に中規模改修、築後40年に大規模改修、築後80年に施設更新を行うこととします。また、長寿命化を実施すべき対象施設を主体構造がSRC造・RC造・S造で築後40年以下の建築物とします。
- 試算結果は一定の条件のもので算出される数値であり、かつ概算事業費です。また、ここで示す試算の数値は工事費構成の直接工事費程度を見込んでいます。

ア 単純更新パターンの場合

大規模改修、更新の実施周期は、財団法人自治総合センター「公共施設及びインフラ資産の更新に係る費用を簡便に推進する方法に関する調査研究（平成23年3月）」により、主体構造ごとに下表【主体構造別大規模改修周期及び更新周期】に示す周期を採用します。

【主体構造別大規模改修周期及び更新周期】

主体構造別	大規模改修周期	更新周期
鉄筋コンクリート（RC造）	30年	60年
鉄骨鉄筋コンクリート（SRC造）	30年	60年
鉄骨（S造）	30年	60年
軽量鉄骨（S造・軽量）	20年	40年
ブロック（CB造）	30年	60年
木造（W造）	20年	40年

- 施設の部位別に生じる修繕・更新周期は、財団法人建築保全センター「建築物のライフサイクルコスト（国土交通省監修）」に基づき、次頁の表【部位別修繕周期一覧】【部位別更新周期一覧】に示すものを採用します。

イ 長寿命化パターンの場合

中規模改修、大規模改修、更新の実施周期は、文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引」に基づき、下表【長寿命化における中規模改修・大規模改修・更新の実施周期】に示すものを採用します。

【長寿命化における中規模改修・大規模改修・更新の実施周期】

主体構造別	中規模改修①	大規模改修	中規模改修②	更新
SRC・RC・S造	20年	40年	60年	80年

【部位別修繕周期一覧】【部位別更新周期一覧】

部 位	修 繕 周 期	更 新 周 期
屋 根	5年	20年
外 部	—	15年
受変電（電気系統）	5年	25年
通 信 ・ 情 報	6年	—
空 調	—	15年
給 排 水 衛 生	5年	15年
消 火	15年	30年

5 概算事業費（修繕・更新費用）の試算

(1) 試算条件（平準化条件）

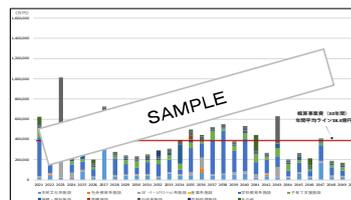
①前提条件

- 対象施設について、現在の施設規模のまま維持し続ける場合の計画的（時間計画）保全を想定した「単純更新パターン」と、長寿命化を行う場合を想定した「長寿命化パターン」を試算し、それぞれの概算事業費計を比較した差異を効果額として把握します。
- 「単純更新パターン」では、部位毎の修繕、大規模改修、更新に係る周期に基づき、現在の施設規模で大規模改修、更新を行った場合の概算事業費を試算します。
- 「長寿命化パターン」では、築後 20 年・60 年に中規模改修、築後 40 年に大規模改修、築後 80 年に更新を行うこととし、これに基づき概算事業費を試算します。
- 下図の通り、試算結果は直接工事費のため、1.25 倍を乗じて、消費税 10%を加算した概算事業費を示しています。

【概算事業費算出の基本的な考え方】



概算事業費を集計します(イメージ)



②算出期間

本計画では令和 2 年（2020 年）を基準年として将来 30 年間（2021 年～2050 年）を算出します。

③大規模改修・更新時期及び単価の設定

大規模改修および更新の単価は、財団法人自治総合センター「公共施設及びインフラ資産の更新に係る費用を簡便に推進する方法に関する調査研究（平成23年3月）」に基づく単価を採用します。

【大分類別大規模改修単価及び更新単価一覧】

大分類別	大規模改修単価 (円/㎡)	更新単価 (※) (円/㎡)
①町民文化系施設	250,000	400,000
②社会教育系施設	250,000	400,000
③スポーツ・レクリエーション系施設	200,000	360,000
④産業系施設	250,000	400,000
⑤学校教育系施設	170,000	330,000
⑥子育て支援施設	170,000	330,000
⑦保健・福祉施設	200,000	360,000
⑧医療施設	250,000	400,000
⑨行政系施設	250,000	400,000
⑩供給処理施設	200,000	360,000
⑪その他	200,000	360,000

※更新費用は解体費含む。

出所) 財団法人自治総合センター「公共施設及びインフラ資産の更新に係る費用を簡便に推進する方法に関する調査研究（平成23年3月）」より作成。

④長寿命化における中規模改修・大規模改修・更新単価の設定

長寿命化における中規模改修・大規模改修・更新の基準単価は、文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引（平成27年4月）」に基づく単価を基礎として一部実態に合わせたものを採用します。

【長寿命化における中規模改修・大規模改修・更新の基準単価の設定】

主体構造別	中規模改修①・②	大規模改修	更新
SRC・RC・S造	更新の20%	更新の60%	100%

出所) 文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引（平成27年4月）」を基礎に一部実態に即した形に作成者が修正。

(2) 概算事業費（修繕・更新費用の平準化検討）

本案件では、実際の行政運営に特に影響があると考えられる直近10年間における更新施設を対象に平準化の検討を行います。

■ 2021年から2030年までの各年度の概算事業費（修繕・更新費用）について、事業費の平均値まで下げた値になるように事業の実施時期を調整します。

■ 各年次において概算事業費（修繕・更新費用）のピークが重なった場合は、優先順位が高い施設を計画年次に実施することとし、優先順位が低い施設又は事業費が高額な施設について整理をし、実施年度を前後にずらし、調整します。

(3) 長寿命化の効果

① 効果額と不足額について

対象施設について、現在の施設規模のまま維持し続ける場合を想定した「単純更新パターン」と、長寿命化を行う場合を想定し、平準化検討を行った「長寿命化パターン（平準化後）」を試算し、それぞれの修繕・更新（概算事業）費計を比較した差異を効果額として把握します。

前述の前提条件、内容に基づき試算した結果は下表のとおりです。

単純更新パターンでの30年間修繕・更新（概算事業）費計は約342.2億円（11.4億円/年）となり、一方、長寿命化パターン（平準化後）では約228.9億円（7.6億円/年）、効果額は約113.2億円と試算されました。

10年間の修繕・更新（概算事業）費で見ると、単純更新パターンは約123.7億円となり、一方、長寿命化パターン（平準化後）の試算では約76.6億円、効果額は約47.2億円と試算されました。

併せて単年度の事業費（平均値）と2014年度から2019年度の投資的経費実績値の差額を算出することで各年度の不足額を試算しました。結果は直近10年間および30年間のいずれにおいても、約3.6億円不足する結果になりました

【効果額の試算結果】

	10年間（2021～2030） 修繕・更新（概算事業） 費計（億円）	30年間（2021～2050） 修繕・更新（概算事業） 費計（億円）
単純更新パターン①	123.7	342.2
長寿命化パターン （平準化後）②	76.6	228.9
効果額（①－②）※	47.2	113.2

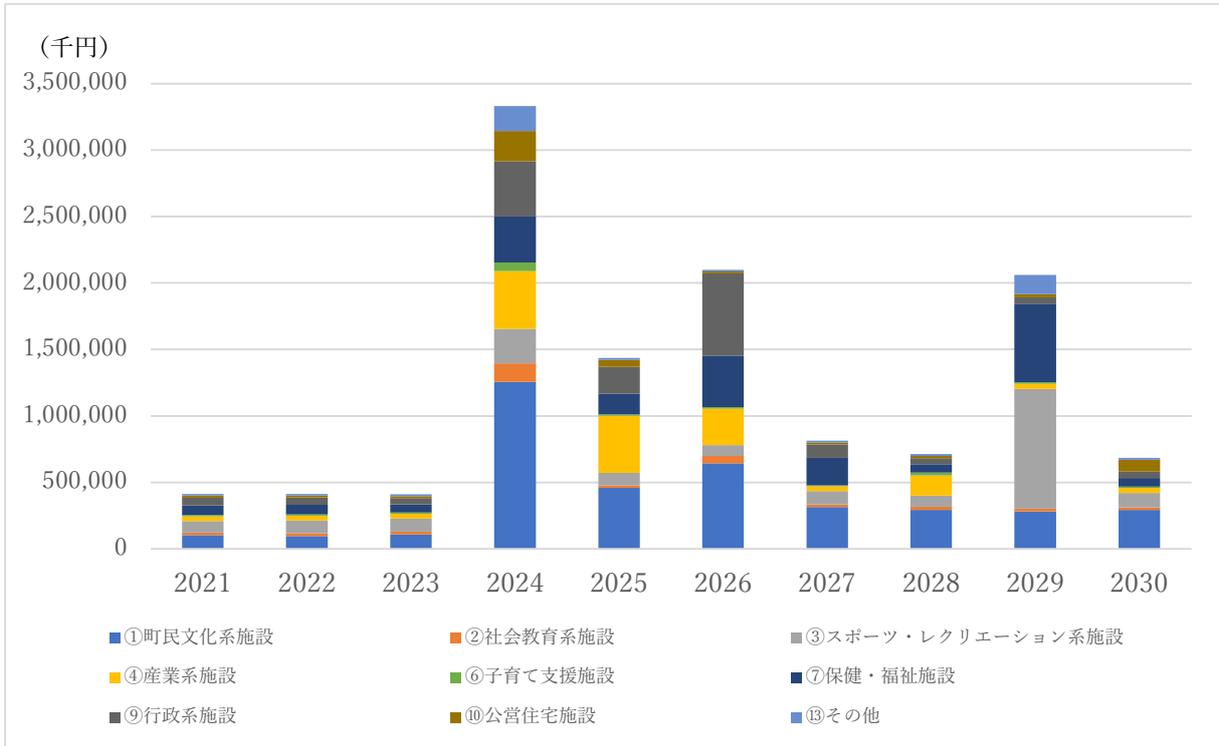
【不足額の状況】

	10年間（2021～2030） 修繕・更新（概算事業） 費計（億円）	30年間（2021～2050） 修繕・更新（概算事業） 費計（億円）
長寿命化パターン （平準化後）③	7.7	7.6
単年度投資的経費④	4.0	4.0
単年度事業費不足額 （③－④）※	3.6	3.6

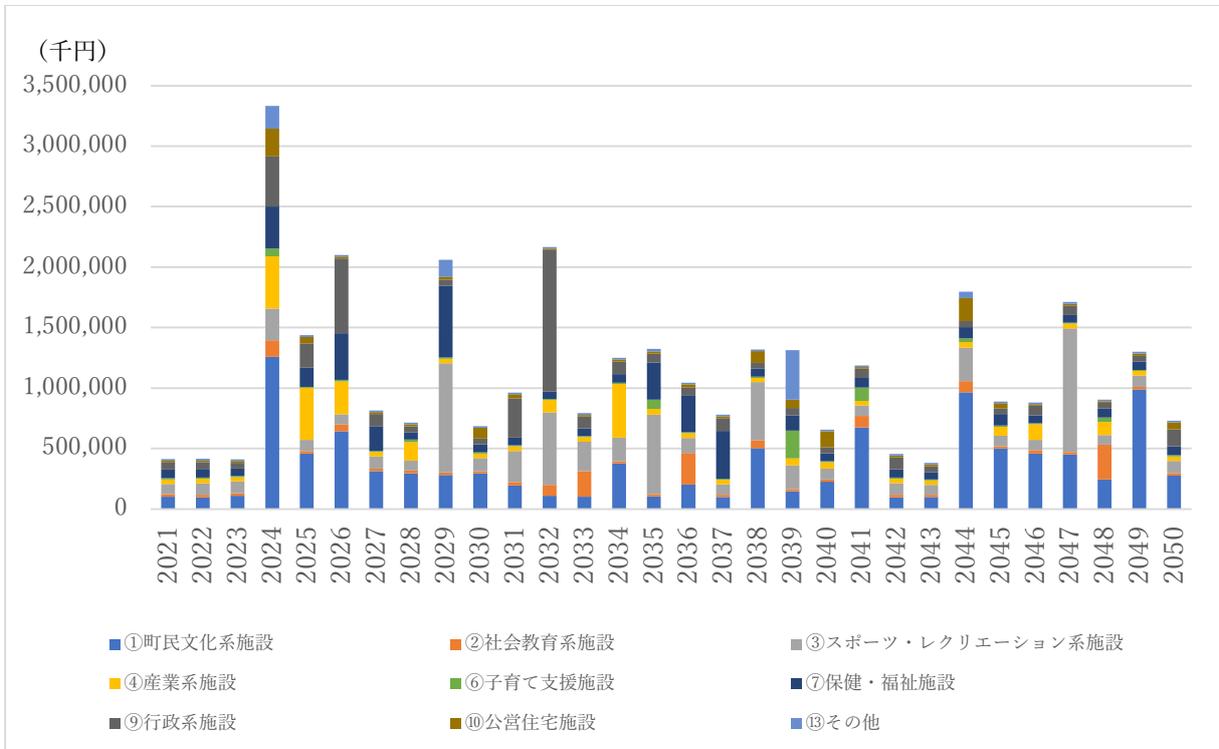
※小数点以下第2位を四捨五入しているため、端数が合わない場合がある

② 試算結果

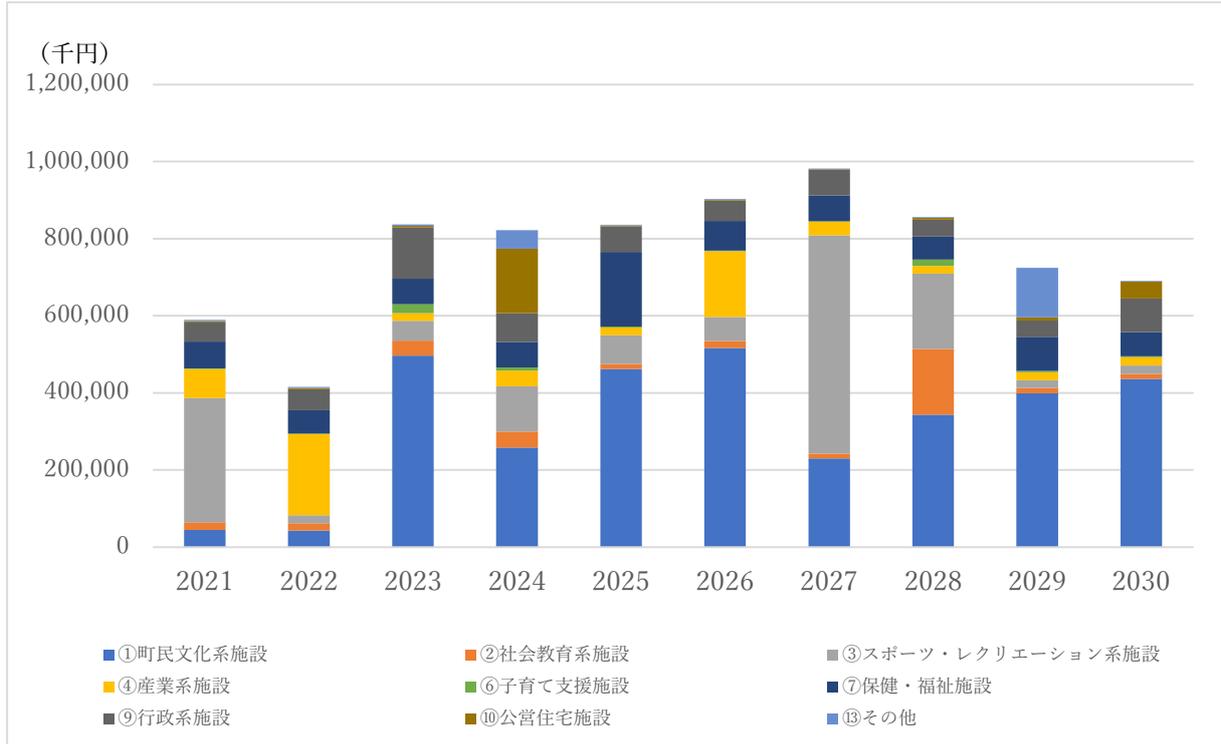
ア 単純更新パターン 10 年間 (2021 年～2030 年)



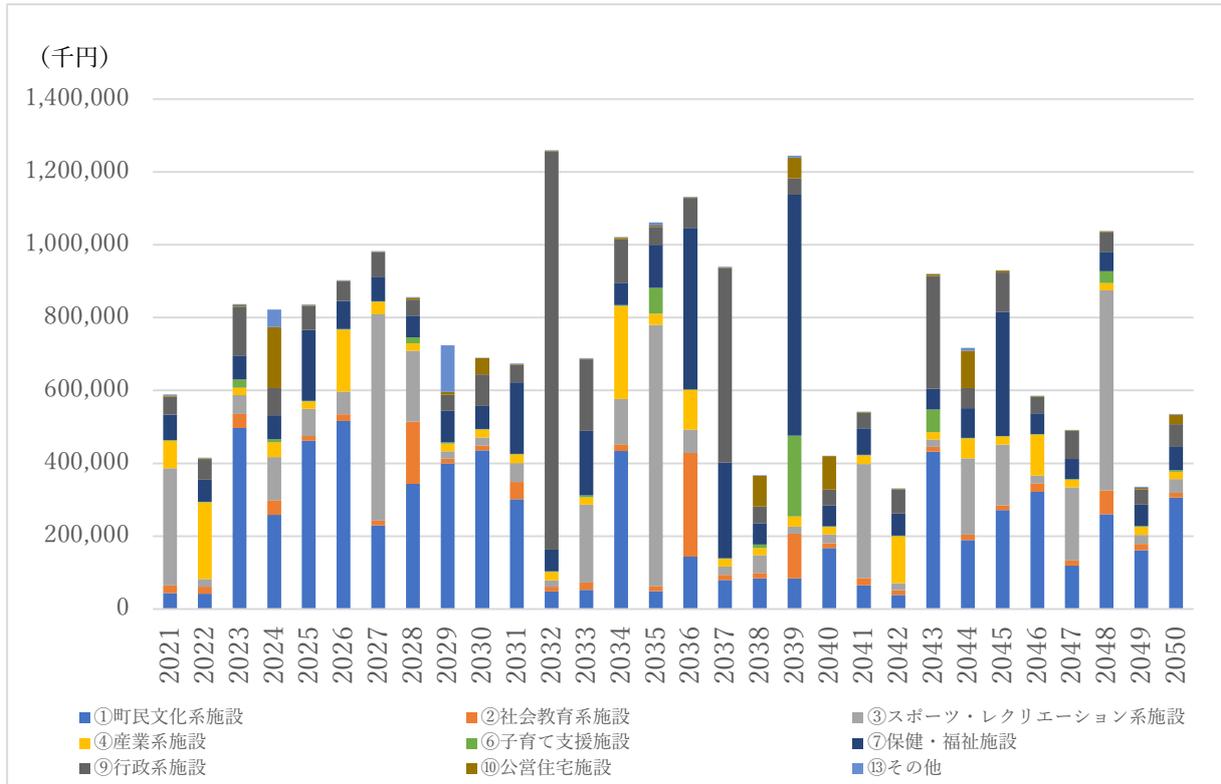
イ 単純更新パターン 30 年間 (2021 年～2050 年)



ウ 長寿命化パターン（平準化後）10年間（2021年～2030年）



エ 長寿命化パターン（平準化後）30年間（2021年～2050年）



(4) 類型別施設ごとの年度別事業費 (2021年～2030年)

2021年から2030年までの事業別結果は下表【類型別施設ごとの年度別事業費(2021年～2030年)】のとおりです。

「維持管理・修繕」は各分類で共通して概ね一定の推移となっていますが、類型別の施設数及び延床面積の大小によって各年度に必要な費用の差が見られます。

また、「大・中規模改修」、「更新・除却」の時期を迎える施設がある場合は、該当年度に多額の費用が計上されるため、今後10年間でそれらの対策が予定されていないタイプの事業費が低くなる傾向にあります。

【類型別施設ごとの年度別事業費 (2021年～2030年)】

大分類別		事業費 (百万円)										10年間合計	30年間合計
		2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030		
①町民文化系施設	維持管理・修繕	42.1	39.9	39.9	41.3	39.2	40.4	38.5	39.3	40.0	39.4	400.0	1,179.2
	大・中規模改修	0.0	0.0	112.4	37.5	106.5	0.0	132.3	34.7	352.8	126.0	902.2	2,596.2
	更新・除却	2.0	2.4	344.4	179.5	316.2	476.1	58.6	269.6	6.5	270.5	1,925.8	3,061.6
	小計(税込)	44.1	42.3	496.7	258.3	461.9	516.5	229.5	343.6	399.3	435.9	3,228.0	6,837.0
②社会教育系施設	維持管理・修繕	20.2	19.2	19.6	16.7	13.2	14.3	13.2	13.3	13.6	13.3	156.5	427.1
	大・中規模改修	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	157.3	0.0	0.0	157.3	613.2
	更新・除却	0.2	0.0	19.1	24.3	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	47.8	89.4
	小計(税込)	20.4	19.2	38.7	41.0	13.2	18.5	13.2	170.6	13.6	13.3	361.6	1,129.7
③スポーツ・レクリエーション系施設	維持管理・修繕	18.6	20.5	22.4	18.6	18.6	21.1	17.2	17.6	19.4	19.1	193.0	572.8
	大・中規模改修	303.0	0.0	0.0	54.1	48.8	0.0	549.4	176.8	0.0	0.0	1,132.0	2,426.3
	更新・除却	0.7	0.0	29.0	45.4	7.2	40.6	0.0	0.6	0.9	2.7	127.1	1,321.9
	小計(税込)	322.2	20.5	51.5	118.1	74.5	61.7	566.6	195.0	20.3	21.7	1,452.1	4,320.9
④産業系施設	維持管理・修繕	24.5	20.2	20.2	21.2	19.9	20.2	21.0	19.9	20.5	20.3	207.9	612.9
	大・中規模改修	50.0	190.5	0.0	10.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	251.3	747.9
	更新・除却	0.6	0.0	0.0	7.8	0.0	150.4	13.3	0.0	0.2	1.4	173.8	268.1
	小計(税込)	75.1	210.7	20.2	39.8	19.9	170.6	34.3	19.9	20.8	21.7	632.9	1,628.8
⑥子育て支援施設	維持管理・修繕	1.9	1.8	1.9	2.3	1.9	1.8	1.9	2.0	2.3	1.9	19.8	56.5
	大・中規模改修	0.0	0.0	20.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.5	0.0	0.0	34.8	95.6
	更新・除却	0.0	0.0	0.8	6.5	0.3	0.0	0.0	0.5	1.0	0.0	9.2	341.0
	小計(税込)	1.9	1.8	23.0	8.8	2.3	1.8	1.9	17.0	3.4	1.9	63.8	493.1
⑦保健・福祉施設	維持管理・修繕	61.0	59.4	60.1	61.1	59.1	61.0	59.7	59.3	61.9	60.1	602.7	1,725.9
	大・中規模改修	0.0	0.0	0.9	0.0	87.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.1	1,756.1
	更新・除却	8.7	1.1	5.3	5.2	47.8	15.8	7.0	0.0	26.0	3.1	120.1	328.5
	小計(税込)	69.7	60.6	66.3	66.2	194.1	76.8	66.8	59.3	88.0	63.3	811.0	3,810.5
⑨行政系施設	維持管理・修繕	42.5	45.3	41.6	41.6	41.7	42.4	45.8	42.5	41.7	41.8	426.9	1,277.7
	大・中規模改修	0.0	0.0	89.3	30.2	21.7	9.9	0.0	0.0	0.0	44.6	195.6	1,116.1
	更新・除却	7.2	9.1	2.8	2.4	2.5	1.4	21.0	1.8	1.2	0.4	49.8	1,396.5
	小計(税込)	49.7	54.4	133.7	74.2	65.9	53.7	66.8	44.2	42.9	86.8	672.3	3,790.2
⑩公営住宅施設	維持管理・修繕	3.1	3.2	3.4	3.4	2.2	1.9	1.8	2.1	2.4	2.1	25.6	65.6
	大・中規模改修	0.0	0.0	0.0	25.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.3	106.1
	更新・除却	0.0	0.0	0.5	139.1	0.5	0.0	0.0	2.9	5.4	42.0	190.4	473.1
	小計(税込)	3.1	3.2	3.9	167.8	2.7	1.9	1.8	5.0	7.8	44.1	241.2	644.9
⑬その他	維持管理・修繕	2.9	2.9	3.0	3.4	1.6	1.6	1.6	1.6	1.4	1.4	21.6	48.0
	大・中規模改修	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	126.7	0.0	126.7	134.3
	更新・除却	0.0	0.0	0.0	44.7	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	44.9	56.1
	小計(税込)	2.9	2.9	3.0	48.1	1.8	1.6	1.6	1.6	128.1	1.5	193.2	238.4
合計	維持管理・修繕	216.8	212.5	212.1	209.5	197.4	204.7	200.7	197.6	203.2	199.4	2,054.0	5,965.7
	大・中規模改修	353.0	190.5	222.8	157.9	264.3	9.9	681.7	383.2	479.5	170.5	2,913.4	9,591.8
	更新・除却	19.4	12.7	401.9	454.9	374.7	688.5	100.0	275.3	41.3	320.2	2,688.8	7,336.2
	小計(税込)	589.1	415.7	836.8	822.4	836.4	903.0	982.4	856.2	724.1	690.1	7,656.2	22,893.7

6 長寿命化のための保全計画

(1) 保全計画の概要

長寿命化の基本は予防保全です。予防保全を行うために、計画的に修繕や耐震化を進め、長寿命化を目指します。また、維持管理の効率化を図るとともに、定期的な点検調査を実施することによる予防保全の考え方を徹底します。

計画策定時点で多くの施設が、建設から相当の年数が経過しています。今後も積極的に維持していく施設については、定期的な点検調査を実施した上で積極的な予防保全を進め、保全費用の平準化に努めます。

一方で、平準化を行うことにより、事後保全となってしまうこともあり、一定周期の計画的な予防保全を行うことが難しくなる場合があります。今後、施設ごとの対応を判断していくなかで、随時本計画の見直しを行っていきます。

(2) 保全計画の留意点

今回の保全計画では、それぞれの建物で、いつどのような予防保全のための大規模改修等が必要なのかを記載していますが、詳細な調査を行った上で作成しているものではありません。前項の前提条件のもと、どのような改修が必要かということをおおまかに計画しているものです。そのため財政状況や人員の配置状況等により、必ずしも計画通りに行われるものを保証するものではありません。実際の実施状況とは異なることが予想されるため、保全計画の定期的な見直しが必要となります。

(3) 保全計画の基本的な方針

長寿命化のための保全計画作成にあたり、基本的な方針を以下の通り区分しました。

それぞれの施設における保全計画の基本的な方針については資料編をご参照ください。

【基本的な方針】

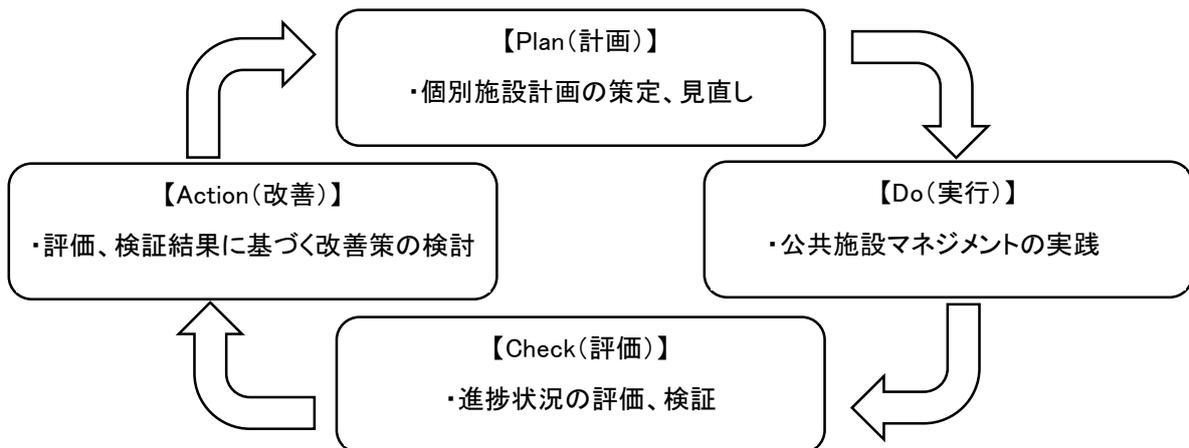
区分	内 容
A	継続使用【存続】
B	改善使用【存続】 複合化・統合化を含む
C	用途廃止
D	施設廃止を検討
E	施設廃止 除却・民間移管を含む

7 今後のフォローアップ

(1) 計画の進捗管理と見直し

本計画の推進については、庁内推進体制、施設情報（データ）を踏まえ、限りある財源を最適に配分しながら、効果的・効率的に維持管理をしていくため、PDCA（Plan（計画）⇒Do（実行）⇒Check（点検・評価）⇒Action（改善））サイクルを活用し、進捗管理を行いながらフォローアップを実施します。計画の見直しについては、5年ごとに行うことを基本とし、今後の財政収支や社会経済情勢の大きな変化、見直しが生じた場合にも、必要に応じて適宜見直しを行います。

【PDCA サイクルイメージ】



(2) 推進体制の整備

総合管理計画の所管課である総務課による全庁的な立場からファシリティマネジメント推進委員会等を運営し、各施設の所管課の意見を踏まえ、本計画をもとにした施設マネジメントを推進していくものとします。

資料編

施設名	施設類型	主管課	延床面積	構造	建築年度	耐用年数	耐震補強	劣化度	避難指定	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	基本的な方針	目標使用年数	更新等の必要性	保全計画等			
木部谷・大野原自治会館	町民文化系施設	企画課	371	SRC	1989	38	-	B	避難所				4,978 中規模改修									122,430 大規模改修				4,978 中規模改修				804 中規模改修									A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事期間は20年を目安とする。				
椛谷自治会館	町民文化系施設	企画課	152	W	1989	24	-	B	避難所										83,721 更新					2,042 中規模改修				330 中規模改修												A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事期間は20年を目安とする。			
白谷自治会館	町民文化系施設	企画課	323	SRC	1985	38	-	B	避難所				106,524 大規模改修						4,331 中規模改修					699 中規模改修									35,508 中規模改修							A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事期間は20年を目安とする。			
福川自治会館	町民文化系施設	企画課	401	SRC	1987	38	-	B	避難所						132,330 大規模改修					5,380 中規模改修						869 中規模改修									44,110 中規模改修					A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事期間は20年を目安とする。			
下須自治会館	町民文化系施設	企画課	149	RC	2014	50	-	A	避難所								2,005 中規模改修					16,435 中規模改修				324 中規模改修				2,005 中規模改修									A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事期間は20年を目安とする。				
下木部集会所	町民文化系施設	企画課	86	W	1984	22	-	C								47,339 更新						1,155 中規模改修			186 中規模改修															A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。			
椛谷集会所	町民文化系施設	企画課	82	W	1981	22	未	B	避難場所			45,073 更新					1,099 中規模改修						178 中規模改修							28,170 大規模改修									A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。				
原手集会所	町民文化系施設	企画課	121	W	1987	22	-	B	避難場所								66,292 更新						1,617 中規模改修			261 中規模改修														A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。			
向津・中組集会所	町民文化系施設	企画課	88	W	1982	22	-	B					48,213 更新																											A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。			
黒淵集会所	町民文化系施設	企画課	78	W	1980	22	未	B	避難場所																																A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数を経過しており、地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。		
坂本・中原地区集会所	町民文化系施設	企画課	87	W	2010	22	-	A	避難場所				1,172 中規模改修											189 中規模改修					1,172 中規模改修												A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。		
上木部集会所	町民文化系施設	企画課	79	W	1982	22	-	C	避難場所																																A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数を経過しており、地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。		
杉山集会所	町民文化系施設	企画課	77	W	1984	22	-	B	避難場所																																	A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。	
大井谷集会所	町民文化系施設	企画課	82	W	1982	22	-	B	避難場所				45,348 更新											1,106 中規模改修										28,342 大規模改修								A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。	
中村集会所	町民文化系施設	企画課	83	W	1983	22	-	B						45,733 更新									1,116 中規模改修			180 中規模改修																A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。	
殿明集会所	町民文化系施設	企画課	107	W	1981	22	未	B	避難場所			58,652 更新					1,431 中規模改修						231 中規模改修							36,658 大規模改修												A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。	
平野・古本集会所	町民文化系施設	企画課	95	W	1986	22	-	B	避難場所					52,300 更新									1,276 中規模改修			206 中規模改修																A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。	
法師淵集会所	町民文化系施設	企画課	86	W	1983	22	-	B	避難場所			24 中規模改修		46,338 更新									1,130 中規模改修	968 更新		183 中規模改修	24 中規模改修			4 中規模改修												A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。	
柳原コミュニティセンター	町民文化系施設	企画課	160	W	1988	22	-	B	避難場所							88,044 更新							2,148 中規模改修			347 中規模改修																	A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。
柿木基幹集落センター	町民文化系施設	教育委員会	855	RC	1978	47	未	B	避難所																																	D 施設廃止を検討	60	-	全体的に老朽化が進行しており、中長期的な老朽化対策が必要。 近隣公共施設との集約を検討。	
河津地区集会所	町民文化系施設	企画課	62	W	1983	22	-	B	避難場所																																	E 施設廃止	-	-	令和3年4月譲渡予定	
金山谷地区集会所	町民文化系施設	企画課	64	W	1978	22	未	C	避難場所																																	A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数を経過しており、地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。	

施設名	施設類型	主管課	延床面積	構造	建築年度	耐用年数	耐震補強	劣化度	避難指定	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	基本的な方針	目標使用年数	更新等の必要性	保全計画等						
九郎原地区集会所	町民文化系施設	企画課	115	W	2000	22	-	A	避難場所					249 中規模改修					1,542 中規模改修									63,201 更新				1,542 中規模改修					249 中規模改修	A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。								
初見・新田地区集会所	町民文化系施設	企画課	105	W	1981	22	未	B	避難場所			57,882 更新					1,412 中規模改修				228 中規模改修									36,176 大規模改修									A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。							
星坂地区集会所	町民文化系施設	企画課	62	W	1982	22	-	B	避難場所				34,320 更新						837 中規模改修					135 中規模改修								21,450 大規模改修								A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。						
蔵木地区集会所	町民文化系施設	企画課	107	W	1983	22	-	B	避難場所					58,647 更新						1,431 中規模改修					231 中規模改修								36,654 大規模改修								A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。					
田野原地区集会所	町民文化系施設	企画課	101	W	1981	22	未	B	避難場所			55,429 更新					1,352 中規模改修					218 中規模改修									34,643 大規模改修									A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。						
樋口地区集会所	町民文化系施設	企画課	173	W	1996	22	-	A	避難場所	375 中規模改修					2,325 中規模改修										95,310 更新				2,325 中規模改修					375 中規模改修								A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。				
野中地区集会所	町民文化系施設	企画課	223	SRC	1974	34	未	B	避難場所				484 中規模改修										122,744 大規模改修													3,478 中規模改修			60	長寿命化	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。								
立戸地区集会所	町民文化系施設	企画課	218	W	2003	22	-	A	避難場所			75,013 大規模改修					473 中規模改修					2,928 中規模改修								120,021 更新					2,928 中規模改修					A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。						
亀原地区集会所	町民文化系施設	企画課	62	W	1991	22	-	B	避難場所	837 中規模改修										34,320 更新					837 中規模改修					135 中規模改修											A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。					
幸地区集会所	町民文化系施設	企画課	64	W	1979	22	未	B	避難場所			35,299 更新						861 中規模改修					139 中規模改修								22,062 大規模改修											40	-	目標使用年数を経過しており、地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。					
広石地区集会所	町民文化系施設	企画課	109	W	1983	22	-	B	避難場所					60,115 更新						1,466 中規模改修					237 中規模改修								37,572 大規模改修									A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。				
溝上地区集会所	町民文化系施設	企画課	107	W	1986	22	-	B	避難場所					58,647 更新						1,431 中規模改修					231 中規模改修							36,654 大規模改修											A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。			
新町地区集会所	町民文化系施設	企画課	112	W	2000	22	-	A	避難場所				242 中規模改修						1,501 中規模改修									61,518 更新				1,501 中規模改修					242 中規模改修					A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。				
沢田地区集会所	町民文化系施設	企画課	106	W	1981	22	未	B	避難場所			58,317 更新					1,423 中規模改修					230 中規模改修								36,448 大規模改修													A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。			
畑詰地区集会所	町民文化系施設	企画課	62	W	1985	22	-	B	避難場所				34,320 更新						837 中規模改修					135 中規模改修								21,450 大規模改修												A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。		
有飯地区集会所	町民文化系施設	企画課	105	W	1982	22	-	B	避難場所				57,882 更新						1,412 中規模改修					228 中規模改修							36,176 大規模改修														A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。	
立河内地区集会所	町民文化系施設	企画課	109	W	2017	22	-	A	避難場所											1,466 中規模改修					37,572 大規模改修				237 中規模改修					1,466 中規模改修											A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。	
上地区地区集会所	町民文化系施設	企画課	109	W	2001	22	-	A	避難場所			37,483 大規模改修					236 中規模改修					1,463 中規模改修								59,972 更新					1,463 中規模改修									A 継続使用【存続】	40	-	地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。		
六日市地区集会所	町民文化系施設	総務課	570	W	1972	22	未	B				27,085 除却																																D 施設廃止を検討	-	-	耐用年数を経過しており、現状による譲渡又は施設の廃止を検討。		
六日市基幹集落センター	町民文化系施設	教育委員会	1,069	SRC	1989	34	-	A	避難場所									352,846 大規模改修				14,345 中規模改修							2,317 中規模改修									117,615 中規模改修								A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全周期は20年を目標とする。
ふれあいホール	町民文化系施設	企画課	178	SRC	1992	34	-	B			2,383 中規模改修								58,621 大規模改修							2,383 中規模改修				385 中規模改修																A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事期間は20年を目安とする。
河山地区集会所	町民文化系施設	企画課	64	W	1979	22	未	B	避難場所																																					A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数を経過しており、地元自治会と協議を行いながら、廃止や用途変更を行う。

施設名	施設類型	主管課	延床面積	構造	建築年度	耐用年数	耐震補強	劣化度	避難指定	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	基本的な方針	目標使用年数	更新等の必要性	保全計画等		
旧朝倉公民館	社会教育施設	教育委員会	215	CB	1972	41	-	B					12,244 除却																									E 施設廃止	-	-	解体・除却				
七日市公民館	社会教育施設	教育委員会	335	SRC	1973	38	未	C	避難場所			19,089 除却																												E 施設廃止	-	-	林業総合センターへ機能移転。移転後は解体し駐車場として整備。		
町立図書館	社会教育施設	教育委員会	787	SRC	1988	38	-	A		208 中規模改修					4,170 中規模改修	157,268 大規模改修				23,626 大規模改修	6,394 中規模改修			32,145 大規模改修	1,033 中規模改修			4,170 中規模改修					208 中規模改修	52,423 大規模改修				A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工期は20年を目標とする。				
サクラマス交流センター	社会教育施設	総務課	696	W	2016	22	-	A												9,341 中規模改修				239,336 大規模改修			1,509 中規模改修						9,341 中規模改修						A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工期は20年を目標とする。			
大野原運動交流広場	スポーツ・レクリエーション系施設	教育委員会	332	W	1995	24	-	A	避難場所			789 中規模改修	1,160 中規模改修	772 中規模改修									1,297 中規模改修	42,788 更新	43,337 更新			1,160 中規模改修	772 中規模改修			51,975 更新	187 中規模改修			1,297 中規模改修			A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工期は20年を目標とする。			
町民柿木体育館	スポーツ・レクリエーション系施設	教育委員会	1,792	RC	2002	47	-	A	避難場所			23,759 中規模改修					175,318 中規模改修					3,837 中規模改修					23,759 中規模改修												A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工期は20年を目標とする。			
蔵木グラウンドゴルフ場	スポーツ・レクリエーション系施設	教育委員会	170	W	2015	24	-	A		667 中規模改修									1,616 中規模改修	24,592 大規模改修			33,132 大規模改修	667 中規模改修			261 中規模改修	108 中規模改修					1,616 中規模改修						A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工期は20年を目標とする。			
スポーツ公園	スポーツ・レクリエーション系施設	教育委員会	744	RC	1978	47	未	B	避難場所				1,613 中規模改修											368,443 大規模改修																B 改善使用【存続】複合化・統合化を含む	60	長寿命化	【管理棟以外】目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工期は20年を目標とする。【管理棟】全体的に老朽化が進行しており、中長期的な老朽化対策が必要。(廃止の検討)		
町民六日市体育館	スポーツ・レクリエーション系施設	教育委員会	1,850	SRC	1987	47	-	A	避難場所						549,406 大規模改修							24,819 中規模改修				4,008 中規模改修								183,135 中規模改修						A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工期は20年を目標とする。		
七日市運動公園	スポーツ・レクリエーション系施設	教育委員会	54	W	1993	24	-	A			724 中規模改修																724 中規模改修						117 中規模改修						A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工期は20年を目標とする。			
真田グラウンド	スポーツ・レクリエーション系施設	教育委員会	66	W	2003	24	-	A	避難場所				18,150 中規模改修				143 中規模改修							885 中規模改修											32,670 更新			885 中規模改修			A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工期は20年を目標とする。	
右ヶ谷キャンプ場	スポーツ・レクリエーション系施設	産業課	400	W	1977	24	未	C				20,788 除却																											D 施設廃止を検討	40	-	除却・民間移管の検討。			
水源会館	スポーツ・レクリエーション系施設	企画課	500	W	1995	24	-	B																	247,480 更新			4,409 中規模改修													B 改善使用【存続】複合化・統合化を含む	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工期は20年を目安とする。	
健康増進交流促進施設むいかいち温泉ゆらら	スポーツ・レクリエーション系施設	企画課	3,915	RC	1999	50	-	C	避難場所	302,978 大規模改修	825 中規模改修	35,915 中規模改修	48,758 中規模改修	39,797 中規模改修	2,057 中規模改修	786 中規模改修	1,067 中規模改修	6,427 中規模改修					4,867 中規模改修	6,608 中規模改修			825 中規模改修	293,661 大規模改修			107,746 大規模改修	146,273 大規模改修			4,987 中規模改修	4,867 中規模改修	6,608 中規模改修			A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工期は20年を目安とする。		
コウヤマキギャラリー	スポーツ・レクリエーション系施設	企画課	201	W	1994	24	-	B				1,774 中規模改修												99,594 更新			1,774 中規模改修													B 改善使用【存続】複合化・統合化を含む	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工期は20年を目安とする。		
安藤寺山麓ゴギの郷ログハウス村	スポーツ・レクリエーション系施設	企画課	206	W	1995	24	-	B	避難場所				12,095 除却																											D 施設廃止を検討	24	-	耐用年数を経過しており、売却及び除却等の検討。		
真田ポケットパーク市場	スポーツ・レクリエーション系施設	企画課	176	W	1999	24	-	B					9,994 除却																											D 施設廃止を検討	24	-	売却及び除却等の検討。		
高尻川リバーサイドログハウス村	スポーツ・レクリエーション系施設	企画課	279	W	1993	24	-	B	避難場所			3,737 中規模改修																3,737 中規模改修								603 中規模改修						B 改善使用【存続】複合化・統合化を含む	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工期は20年を目安とする。
地域間交流拠点施設	産業系施設	柿木地域振興室	1,137	W	1959	22	未	B																																D 施設廃止を検討	-	-	耐用年数を経過しており、売却及び除却等の検討。		
地域食材供給施設	産業系施設	産業課	266	RC	1996	41	-	B		83 中規模改修	27,301 大規模改修		2,513 中規模改修	511 中規模改修	1,909 中規模改修	31 中規模改修									308 中規模改修	23,648 大規模改修	12,565 中規模改修		511 中規模改修	511 中規模改修	15,649 中規模改修	4,832 中規模改修		83 中規模改修		190 中規模改修					A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工期は20年を目標とする。	
地域資源総合管理施設	産業系施設	柿木地域振興室	992	RC	1995	47	-	C	避難場所	308 中規模改修	102,007 大規模改修	9,390 中規模改修	1,909 中規模改修	7,132 中規模改修	115 中規模改修			1,152 中規模改修	88,358 大規模改修	46,947 中規模改修				1,909 中規模改修	1,909 中規模改修	58,470 中規模改修	18,054 中規模改修					308 中規模改修			711 中規模改修					B 改善使用【存続】複合化・統合化を含む	60	長寿命化	避難所でもあるため、早急に大規模改修が必要である。目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工期は20年を目標とする。近隣の公共施設の機能を移転・集約を検討。		
特用林産物集出荷施設	産業系施設	産業課	496	S	1994	31	-	A		154 中規模改修	50,970 大規模改修	4,692 中規模改修	954 中規模改修	3,563 中規模改修	57 中規模改修			576 中規模改修	44,150 大規模改修	23,458 中規模改修				954 中規模改修	954 中規模改修	29,216 中規模改修	9,021 中規模改修					154 中規模改修			355 中規模改修					A 継続使用【存続】	60	長寿命化	耐用年数経過までの間は、適正な維持管理を図る。		

施設名	施設類型	主管課	延床面積	構造	建築年度	耐用年数	耐震補強	劣化度	避難指定	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	基本的な方針	目標使用年数	更新等の必要性	保全計画等		
産直市場集出荷施設	産業系施設	産業課	99	S	2004	31	-	A		31 中規模改修	10,164 大規模改修		936 中規模改修		190 中規模改修	711 中規模改修		11 中規模改修			115 中規模改修	8,804 大規模改修		4,678 中規模改修			190 中規模改修	190 中規模改修	5,826 中規模改修		1,799 中規模改修		31 中規模改修			71 中規模改修	A 継続使用【存続】	60	長寿命化	耐用年数経過までの間は、適正な維持管理を図る。					
堆肥生産施設	産業系施設	産業課	378	S	1994	31	-	A																															A 継続使用【存続】	31	-	耐用年数経過までの間は、適正な維持管理を図る。			
生しいたけ菌床生産施設	産業系施設	産業課	611	S	1993	31	-	B																															A 継続使用【存続】	31	-	耐用年数経過までの間は、適正な維持管理を図る。			
農産物等加工施設	産業系施設	産業課	267	W	1986	15	-	B							146,883 更新					3,583 中規模改修				579 中規模改修										91,802 大規模改修					A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。			
小水力発電所	産業系施設	柿木地域振興室	106	RC	2015	50	-	A										1,420 中規模改修					11,642 中規模改修				229 中規模改修						1,420 中規模改修					A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。				
団体営草地開発整備事業家畜保護施設	産業系施設	総務課	147	SRC	2004	31	-	A																															E 施設廃止	31	-	民間移管の検討。			
林業総合センター	産業系施設	教育委員会	442	W	1994	24	-	A	避難場所	50,000 大規模改修																													B 改善使用【存続】複合化・統合化を含む	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全周期は20年を目標とする。			
林産物展示販売所	産業系施設	企画課	129	W	1994	24	-	B				1,134 中規模改修										70,730 更新					1,134 中規模改修													B 改善使用【存続】複合化・統合化を含む	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事期間は20年を目標とする。		
旧高尻へき地保育所	産業系施設	企画課	211	W	1988	22	-	B																															D 施設廃止を検討	22	-	耐用年数を経過しており、売却及び除却等の検討。			
朝倉保育所	子育て支援施設	保健福祉課	223	SRC	1981	34	未	D			20,277 大規模改修						484 中規模改修				2,998 中規模改修												60,832 中規模改修			2,998 中規模改修					A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。	
柿木放課後児童クラブ	子育て支援施設	保健福祉課	62	W	2008	24	-	B			833 中規模改修						14,514 大規模改修					135 中規模改修				833 中規模改修										28,173 更新					A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。	
蔵木放課後児童クラブ	子育て支援施設	保健福祉課	151	SRC	1975	31	未	D					327 中規模改修										68,516 中規模改修													2,353 中規模改修					A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。	
朝倉放課後児童クラブ	子育て支援施設	保健福祉課	107	W	1978	24	未	D																		6,078 除却															C 用途廃止	24	-	用途を変更し再活用を検討。	
七日市放課後児童クラブ	子育て支援施設	保健福祉課	484	SRC	1979	38	未	D				6,497 中規模改修					1,049 中規模改修											219,724 大規模改修													A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。	
柿木デイサービスセンター	保健・福祉施設	保健福祉課	396	SRC	1993	38	-	C			5,313 中規模改修											117,612 大規模改修				5,313 中規模改修				858 中規模改修												A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。
特別養護老人ホームとびのこ苑	保健・福祉施設	保健福祉課	2,809	SRC	1999	38	-	D				4,177 中規模改修	87,269 大規模改修				25,865 中規模改修	1,910 中規模改修					11,827 中規模改修				572,578 大規模改修			25,865 中規模改修	261,806 大規模改修			4,177 中規模改修	11,827 中規模改修					A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。		
老人福祉センターはとの湯荘	保健・福祉施設	企画課	862	RC	1977	50	未	C																	48,560 大規模改修																	C 用途廃止	60	-	耐用年数を経過しており、老朽化も進んでいることから、更新等を検討のうえ、機能・役割について、他の福祉関連施設との実態に合わせ機能転換を検討。
六日市デイサービスセンター	保健・福祉施設	保健福祉課	459	RC	1991	50	-	C		6,152 中規模改修												136,189 大規模改修			6,152 中規模改修				994 中規模改修													A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。
福祉センター	保健・福祉施設	保健福祉課	1,189	RC	1996	50	-	C	避難場所	2,557 中規模改修	871 中規模改修			15,832 中規模改修		19 中規模改修									350,460 大規模改修				15,832 中規模改修	2,614 中規模改修			2,557 中規模改修	118 中規模改修								A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。
養護老人ホーム銀杏寮付設作業所	保健・福祉施設	保健福祉課	155	SRC	1995	38	-	C					2,080 中規模改修										46,035 更新				2,080 中規模改修						336 中規模改修									A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。
七日市デイサービスセンター	保健・福祉施設	保健福祉課	73	SRC	1979	38	未	D				985 中規模改修						159 中規模改修									36,353 大規模改修														A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。	
授産活動作業所	保健・福祉施設	保健福祉課	92	W	1985	15	-	D					45,693 更新						1,238 中規模改修					200 中規模改修										25,385 大規模改修								A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。

施設名	施設類型	主管課	延床面積	構造	建築年度	耐用年数	耐震補強	劣化度	避難指定	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	基本的な方針	目標使用年数	更新等の必要性	保全計画等				
旧障がい者地域活動支援センター	保健・福祉施設	総務課	475	RC	1976	50	未																	27,032 除却														D 施設廃止を検討	50	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、目標使用年数経過後は施設廃止を検討。						
保健センター	保健・福祉施設	保健福祉課	523	SRC	1997	38	-	C			1,133 中規模改修					7,015 中規模改修									155,292 大規模改修				7,015 中規模改修						1,133 中規模改修			A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。						
柿木庁舎	行政系施設	柿木地域振興室	1,553	SRC	1996	38	-	B			2,510 中規模改修					19,017 中規模改修									385,214 大規模改修				19,017 中規模改修						2,510 中規模改修			A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。						
本庁舎	行政系施設	総務課	2,985	RC	1972	50	済	B		2,333 中規模改修	4,613 中規模改修	880 中規模改修	30,188 中規模改修	24,262 中規模改修			17 中規模改修	1,207 中規模改修	428 中規模改修	1,987 中規模改修	1,050,159 中規模改修	107 中規模改修	308 中規模改修	5,196 中規模改修	2,333 中規模改修	55,457 大規模改修			2,051 中規模改修		2,640 中規模改修	12,588 中規模改修	65,661 中規模改修		28,464 中規模改修	107 中規模改修	116 中規模改修	3,449 中規模改修	A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。					
柿木コミュニティ消防センター	行政系施設	総務課	150	SRC	1993	34	-	A			1,610 中規模改修				9,900 中規模改修					402 中規模改修		39,600 大規模改修			65 中規模改修		1,610 中規模改修			260 中規模改修			3,300 中規模改修					A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。						
梶谷コミュニティ消防センター	行政系施設	総務課	81	W	1994	22	-	A				1,082 中規模改修																			175 中規模改修							A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。						
木部谷コミュニティ消防センター	行政系施設	総務課	86	W	1993	22	-	A			1,154 中規模改修											47,300 更新			1,154 中規模改修					186 中規模改修									A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。					
白谷コミュニティ消防センター	行政系施設	総務課	60	SRC	1992	34	-	B			805 中規模改修											19,800 大規模改修			805 中規模改修				130 中規模改修										A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。					
福川コミュニティ消防センター	行政系施設	総務課	65	W	1992	22	-	B			873 中規模改修												35,805 更新			873 中規模改修			141 中規模改修										A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。					
蔵木コミュニティ消防センター	行政系施設	総務課	102	SRC	1996	34	-	A		220 中規模改修					1,362 中規模改修										33,508 大規模改修				1,362 中規模改修				220 中規模改修							A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。				
朝倉コミュニティ消防センター	行政系施設	総務課	102	SRC	1994	34	-	B				1,362 中規模改修																1,362 中規模改修				220 中規模改修								A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。				
七日市コミュニティ消防センター	行政系施設	総務課	146	SRC	1997	34	-	A			316 中規模改修					1,956 中規模改修										48,114 大規模改修				1,956 中規模改修					316 中規模改修					A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。				
柿木防災センター	行政系施設	総務課	659	SRC	1991	31	-	A		4,618 中規模改修									44,550 大規模改修	3,934 中規模改修				1,811 中規模改修	4,618 中規模改修				293 中規模改修								14,850 中規模改修			A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。				
六日市防災センター	行政系施設	総務課	803	SRC	2001	34	-	A	避難所			88,374 中規模改修					1,741 中規模改修													265,122 大規模改修					10,779 中規模改修					A 継続使用【存続】	60	長寿命化	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全工事周期は20年を目標。				
柿木移住体験滞在施設	町営住宅	企画課	130	W	1990	22	-	C				7,398 除却																											D 施設廃止を検討	22	-	耐用年数を経過しており、老朽化も進んでいることから、譲渡や解体を検討					
柿木教員住宅	町営住宅	教育委員会	589	W	1998	22	-	B			463 中規模改修	309 中規模改修	505 中規模改修				2,868 中規模改修	1,916 中規模改修	3,124 中規模改修							82,298 更新	54,970 更新	89,640 更新			2,868 中規模改修	1,916 中規模改修	3,124 中規模改修		463 中規模改修	309 中規模改修	505 中規模改修		B 改善使用【存続】複合化・統合化を含む	40	-	全体的に老朽化が進行しており、中長期的な老朽化対策が必要。教職員のニーズを把握のうえ、施設廃止をも検討。					
蔵木移住体験滞在施設	町営住宅	企画課	304	W	1976	22	未	D				18,382 除去																											D 施設廃止を検討	22	-	耐用年数を経過しており、老朽化も進んでいることから、譲渡や解体を検討					
蔵木教員住宅	町営住宅	教育委員会	102	W	1990	22	未	B																													23,597 中規模改修			B 改善使用【存続】複合化・統合化を含む	40	-	全体的に老朽化が進行しており、中長期的な老朽化対策が必要。教職員のニーズを把握のうえ、施設廃止をも検討。				
朝倉教員住宅	町営住宅	教育委員会	158	W	1978	22	未	B				9,016 除去																												D 施設廃止を検討	-	-	全体的に老朽化が進行しており、中長期的な老朽化対策が必要。教職員のニーズを把握のうえ、施設廃止を検討。				
沢田教員住宅	町営住宅	教育委員会	242	W	1972	22	未	B				9,808 除去																												D 施設廃止を検討	-	-	【旧2棟】教職員のニーズを把握の上、施設廃止を検討。 【新2棟】全体的に老朽化が進行しており、中長期的な老朽化対策が必要。				
六日市教員住宅	町営住宅	教育委員会	58	W	2002	22	-	B				25,289 大規模改修																									1,452 中規模改修			A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数までは、適正な維持管理を図り、予防保全周期は20年を目標とする。				
六日市教員住宅	町営住宅	教育委員会	245	W	1978	22	未	B				94,210 更新																								3,283 中規模改修		530 中規模改修			57,199 大規模改修			A 継続使用【存続】	40	-	目標使用年数を経過し、全体的に老朽化が進行しており、中長期的な老朽化対策が必要。

